

AXIS

concepts on the horizon

2 February
2015
vol.173

Cover interview

Tim Brown

ティム・ブラウン [IDEO]

Feature

次世代デザイナー2015

Next-Generation Designers—2015

www.axisjiku.com





SPREAD

The ability to solve mental or emotional issues, as if designing a "park"

Photos by Ooki Tetsuya

SPREAD

「公園」をつくるような精神的問題解決の力

2014年にスタートした、新潟県燕三条の伝統的な産業である金属加工工場の活動を紹介するイベント「工場の祭典」では、コンセプトワークから関わった。大型プレス機や金型が並ぶ黒々とした重い雰囲気のある工場に、武骨な職人たちが身に着けた鮮やかなピンクのTシャツが映える。斜めのストライプは右肩上がりのイメージ、気持ちを高揚させる効果を狙ったという。

SPREAD has been involved from the concept work stages in Factory Festival that was started in 2014 and introduces the activity of metal processing factories that comprise the traditional industry of Tsubame-Sanjo, Niigata Prefecture. Bright pink t-shirts worn by tough artisans stand out vividly in a stern atmosphere lined with large black presses and molds. The diagonal stripes symbolize steady growth. They aimed for an uplifting effect.

デザイナーの本分は「問題解決力」にある。このユニットのSPREAD(小林弘和・山田博之)はそのなかでも特に「精神的な問題解決」の分野で力を発揮してきた。それはモノをデザインするよりもはるかに面倒くさい人間のデリケートで柔らかいところにコミットしていく仕事だ。そして何よりも意識を高く保たなければ続けられない。

例えば、2014年に金属産業で知られる新潟県燕三条で行われた「工場の祭典」ではロゴやサインとするデザインワークを手がけた。危険な作業場、厳しい風土という当地を表現するシンボルカラーは元来、鉄の黒と炎の赤だったが、彼らは溶接や鍛錬の火花を鮮やかなピンクに置き換えた。「より明るく目立つピンクとシルバーを使いました。参加者

に配布されるオリジナルTシャツは大人気で、武骨なおじさんたちが喜んでピンクを着てくれました。足りなくなるとユニクロで別のピンクのTシャツを買って気分を盛り上げてくれたほどです」(山田)。

また「ITO」のストールのデザインでは、熟練した織物工であるオーナーの本音を聞き出すため、彼の釣り船に同船した。「地方の職人さんや工場長には自分がどうしたいのかをうまく伝えられない人も多い。リサーチがしっかりこないときは違う方向からアプローチして粘ります。海をこよなく愛している方だったので、船上で海の話聞くうちにだんだんものづくりの話をしてくれるようになりました。何を大切にしているかはどう生きているかにつながるんですね」(小林)。

辛抱強く熱情を持ってリサーチする独自の姿勢は、ふたりが人生の大部分を投じているアートワーク「Life Stripe(ライフストライプ)」を通して培われた。04年より継続し、これまで15万件以上のサンプルを収集してきたこのプロジェクトは、さまざまな境遇の人間や動物の1日24時間をビビッドな色彩のストライプに置き換えた「生活の模様」だ。「きっかけは友人が引きこもりになり、医療に頼る前にできることがあるのではないかと考えたこと。Life Stripeの雛形を交換し始めると、最初は単純なパターンしか送ってこなかった友人が少しずつ次の行動を起こすことに関心を取り戻し、やがて社会復帰するまでに立ち直りました。生活を記録することが人生・生命を感じ取ることにつながり、どんな1日でも生きた事実がそ